

市民公開講座を栄養週間の日に開催！

料理の組み合わせを考えてみよう！

県北支部と研修部では、8月5日（土）の栄養週間の日に市民公開講座を開催しました。今年度初の試みで、福島市内のこむこむ館で行われた「お仕事体験イベント」にブースを出展しました。

小学生の親子を対象に「栄養士の仕事について」と、料理カードを用いた「料理の組み合わせを考えてみよう！」のコーナーを体験していただきました。栄養士がどのような仕事をしているのか知っていただく良い機会になりました。料理カードを用いた「料理の組み合わせを考えてみよう！」のコーナー【写真1】では、どんな料理の組み合わせが良いのか、試行錯誤している親子の様子がみられました。

ペットボトル飲料に含まれる砂糖の展示コーナーでは、予想以上に砂糖が入っていることに驚きの声が聞こえました。

普段の生活に深く関わる食事から、栄養について間近で体験していただけた楽しい食コミュニケーションの場だったのではないかと思います。今後も市民に向けた公開講座の実施を考えてまいります。



【写真1】親子で楽しみながら料理の組み合わせを考えている様子

栄養の
たのしく食べよう、からだよろこぶ
8.4 8.17

県北支部活動報告

（公社）福島県栄養士会 研修部
小河原 貴之（医療職域協議会）



【写真2】お仕事体験の子供記者が取材に来て号外を発行！

会津支部活動報告

滝谷陽子（福祉職域協議会）

8月18日（金）、会津若松市「会津稽古堂」において研修会を開催。
1「油脂のセミナー MCTを中心に」
・日清オイリオグループ（株）佐藤靖氏
2「花王ビューティーセミナー出張講座」
・花王グループカスタマーマーケティング 金子智栄氏
菅野幸代氏

コロナ禍で希薄になりつつある会員交流の活性化と、情報交換・共有の場の提供を目的として、久しぶりの支部研修会を対面形式で実施しました。幅広い職域から22名が参加し、MCTオイルの使い方と好印象メイクについて理解を深めました。

講師入替え時間に設けた交流タイムも大いに盛り上がり、充実した時間となりました。



県南支部活動報告

三森美智子（学校健康教育職域協議会）

10月29日（日）、ファミリーフェスタ2023～みんなで考えよう！子育て・健康・福祉の輪～（ビックパレットふくしま）の福島県栄養士会のブースで「野菜350gを量ってみよう！」を行いました。野菜さのこくだもの等食材、ハカリを準備し、体験していただきました。数年間、コロナ禍により開催されなかった催事でしたが、今回は久しぶりに催され、親子連れの参加が多かったです。体験者には、ヤクルト又は野菜ジュースのプレゼントがあり、みなさん喜んで帰られました。ご協賛いただきましたヤクルト様、カゴメ様、有難うございました。



相双支部活動報告

田村有香（公衆衛生職域協議会）

12月9日（土）、南相馬市（原町保健センター）で研修会を開催。

1 情報交換

「こんな悩みあります」
・双葉町健康福祉課 岡部氏
・鹿島厚生病院 西畑氏

話し合いのテーマ

- ① 私の栄養士の理想像
- ② 「悩み」とそれに対する「アドバイス・解決策」
- ③ その他（グループで時間があれば自由に）

2 最新の業務における取り組み紹介
総合健（検）診における減塩普及～
JSH 減塩食品展示・サンプル配布について～

・南相馬市健康づくり課 田村氏

ここ数年は新型コロナの流行により、集りを持てず、会員同士の顔が見えない状況であったため、今回は「会員の交流」を目的に実施しました。栄養士として働く中での悩みを共有しながら、互いにアドバイスするなどして前向きな意見交換をすることができました。



栄養ふくしま 69号 令和6年2月1日（9）

いわき支部活動報告

都澤京子（医療職域協議会）

5月11日（木）、いわき市医師会館にて、多職種紹介動画の更新の撮影を行いました。医師会や医療介護の多職種が連携し、小中学生へ実施している「いのちの授業」で使用する動画で、演者の支部

役員の長瀬美代子氏の頑張りににより無事撮影は終了。動画はYouTubeでも公開されています。

6月7日（水）、介護職員等を対象に地域リハビリテーション支援事業の基礎講座「栄養に関するアセスメントについて」をzoomで実施しました。令和5年度より開始された市の事業で講師は支部役員の根本利江氏が担当。今後、会員の皆様への周知や研修等について計画していく予定です。